

鳥取市旧本庁舎・第二庁舎跡地活用に関するアンケート調査結果

1 市民アンケート調査

(1) 目的

各種団体との意見交換会やストリートミーティング、市民ワークショップ結果を参考に、跡地に必要な機能やなくてもよい機能について、幅広い層の市民の意向を定量的に把握・集約する。

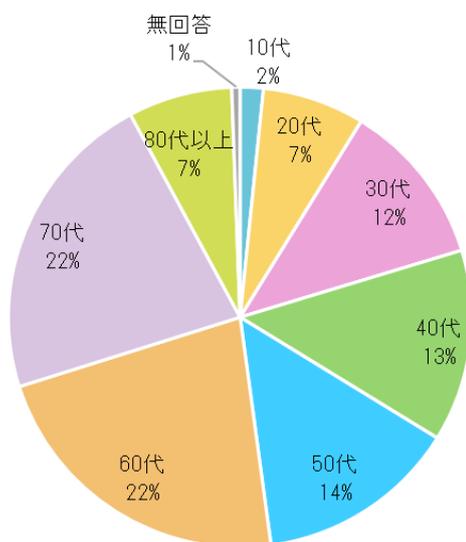
(2) 実施概要

実施時期	令和3年2月1日～19日
実施方法	郵送による配布・回収
対象者	18歳以上の市民2,000人
回答者数	867人（回収率43.4%）
送付資料	①送付状 ②市民アンケート調査票 ③市民アンケート付属資料 ④総合計画概要版

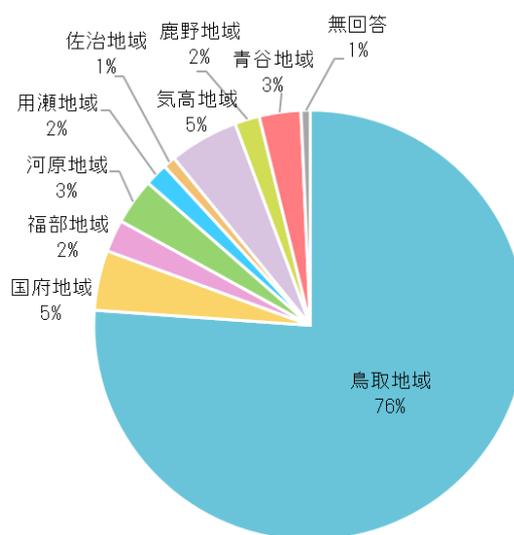
(3) 調査結果

ア 回答者の属性

- ・回答者の年齢は、50代以下と60代以上とで概ね半数ずつとなっている。
- ・居住地域別では、鳥取地域が76%を占める。



【回答者の年齢】



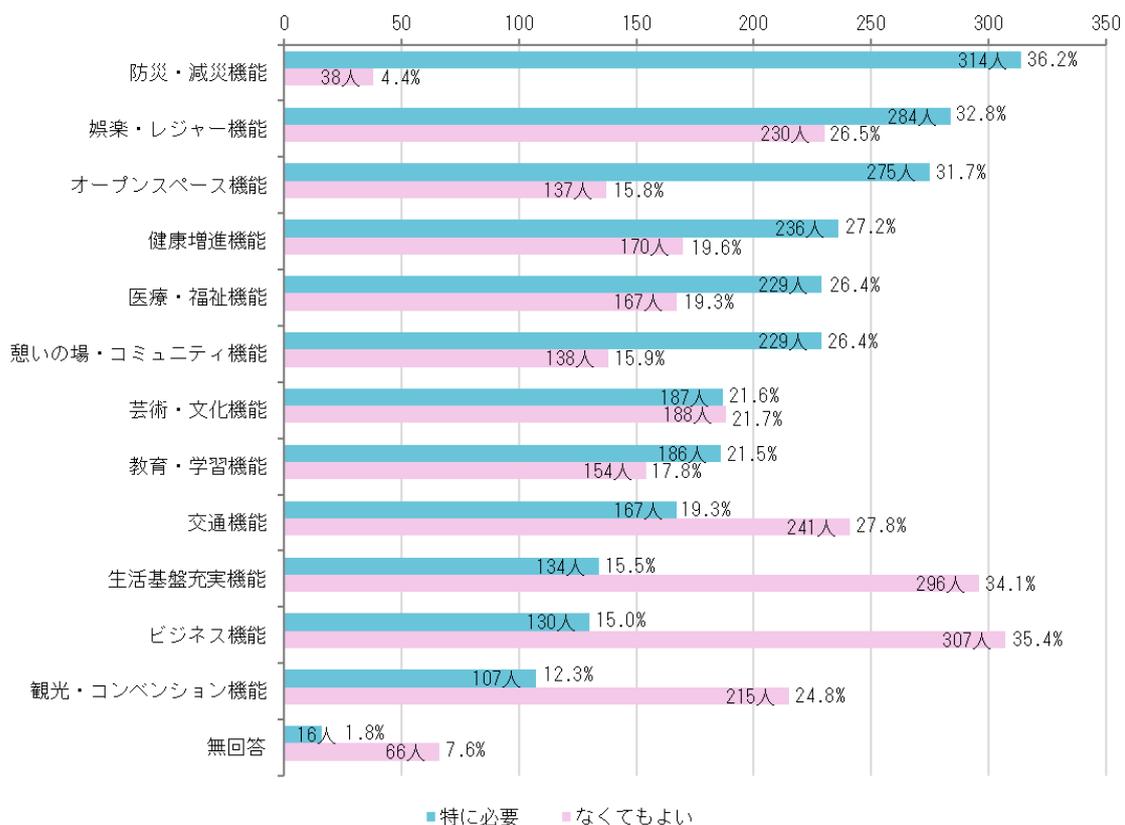
【回答者の居住地域】

イ 跡地に整備する機能

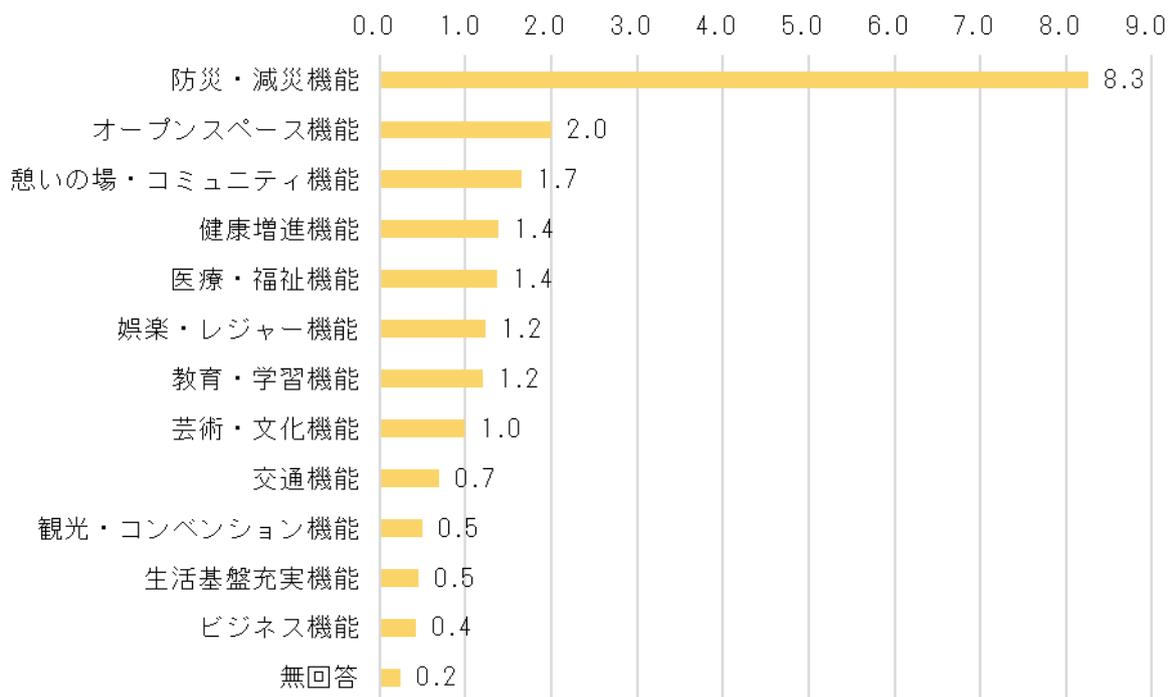
跡地に整備する機能として、「特に必要」と思うものと、「なくてもよい」をそれぞれ3まで選んでもらった。

- ・「特に必要」は、防災・減災機能（36.2%）、娯楽・レジャー機能（32.8%）、オープンスペース機能（31.7%）等の回答が多く、「なくてもよいもの」は、ビジネス機能（35.4%）生活基盤充実機能（34.1%）、交通機能（27.8%）が多い。
- ・「特に必要」と「なくてもよい」を比較するため、「特に必要」の回答数を「なくてもよい」の回答数で除した数値を算出すると、防災・減災機能（8.3）が最も高く、オープンスペース機能（2.0）、憩いの場・コミュニティ機能（1.7）、健康増進機能（1.4）、医療・福祉機能（1.4）等が高く、ビジネス機能（0.4）、観光・コンベンション機能（0.5）、生活基盤充実機能（0.5）、交通機能（0.7）が低くなっている。
- ・娯楽・レジャー機能は、「特に必要」が多いが、「なくてもよい」も比較的多く、芸術・文化機能、教育・学習機能と同様に、「特に必要」と「なくてもよい」が比較的近い数値となっている。

※%の数値は、各項目の回答数を回答者数（867人）で除して算出（複数回答のため合計は100%を超える）



【跡地に整備する機能として、「特に必要」・「なくてもよい」の回答数・%】



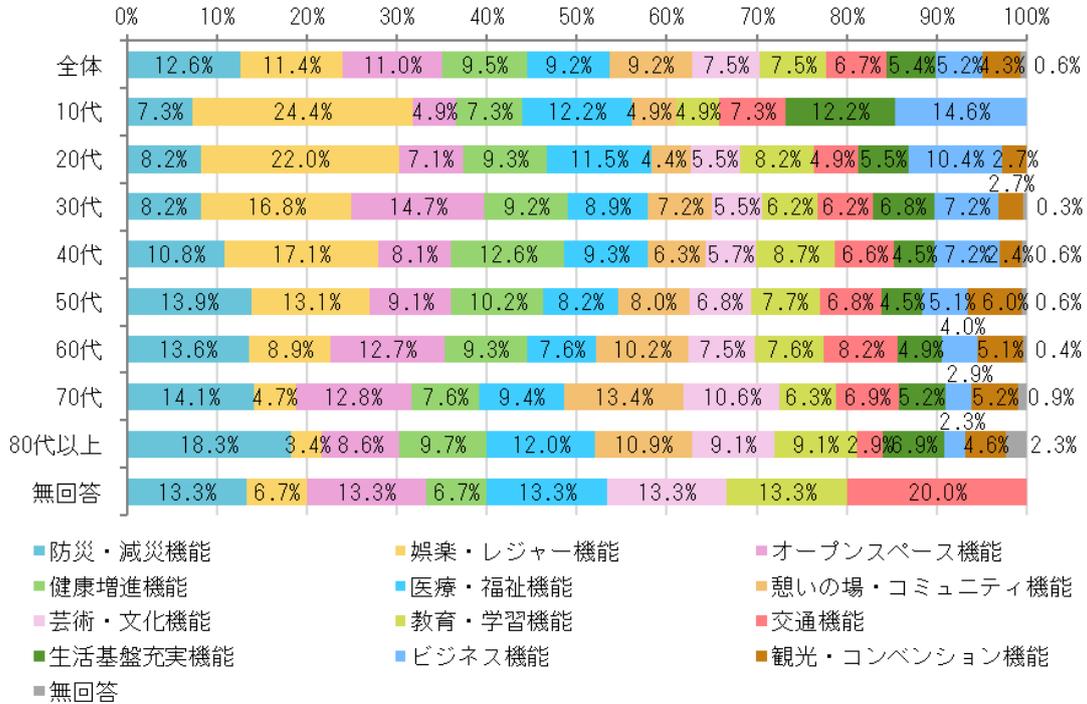
【「特に必要」の回答数を「なくてもよい」の回答数で除した指数】

(参考) アンケートに記載した機能と活用策の一例

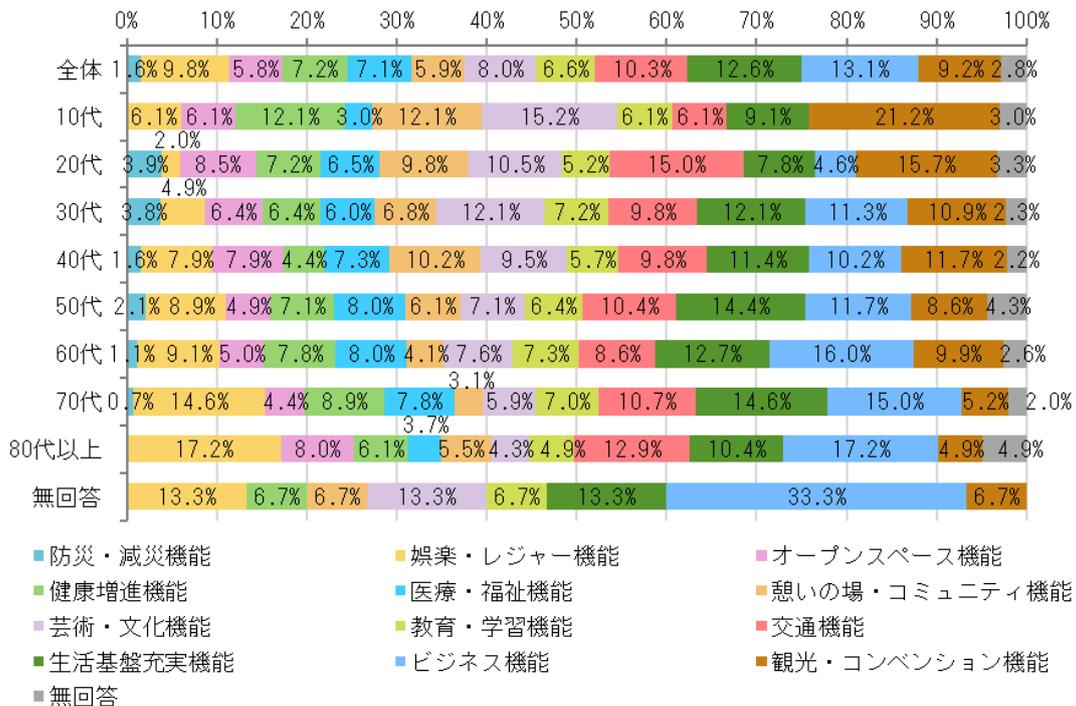
機能	活用策の一例
① 教育・学習機能	カルチャーセンター、専門学校、図書館など
② 医療・福祉機能	病院、クリニック、保育所など
③ 健康増進機能	スポーツ施設、スケートリンクなど
④ 憩いの場・コミュニティ機能	公民館、コミュニティセンター、自由に出入りできる屋内スペースなど
⑤ ビジネス機能	オフィス、飲食店など
⑥ 観光・コンベンション機能	特産品展示販売、観光情報発信拠点など
⑦ 娯楽・レジャー機能	映画館、プラネタリウムなど
⑧ 芸術・文化機能	美術館、音楽ホール、多目的ホールなど
⑨ オープンスペース機能	公園・緑地・広場など
⑩ 生活基盤充実機能	マンション、高齢者住宅、銀行、行政窓口、スーパーなど
⑪ 交通機能	バスターミナル、駐車場など
⑫ 防災・減災機能	避難施設、防災拠点施設など

・年代別にみると、娯楽・レジャー機能、ビジネス機能は若い層ほどニーズが高く、防災・減災機能、憩いの場・コミュニティ機能等は高齢者ほどニーズが高い傾向がうかがえる。

※%の数値は、各項目の回答数を全回答数で除して算出（合計100%になるよう算出）



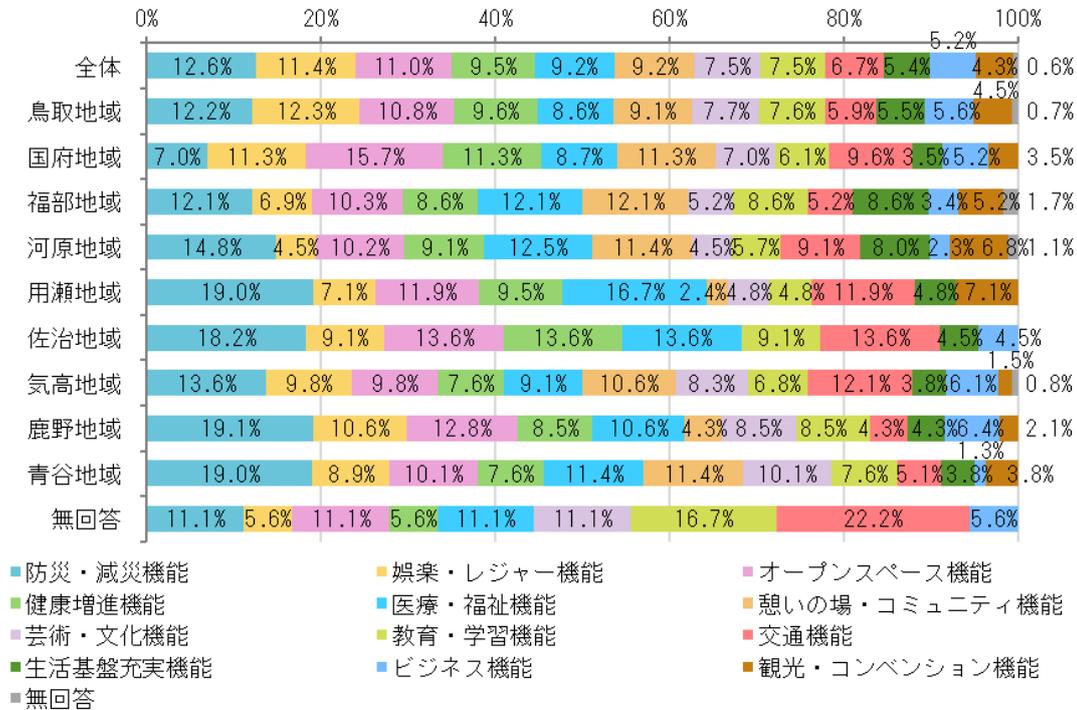
【年代別「特に必要」回答比率】



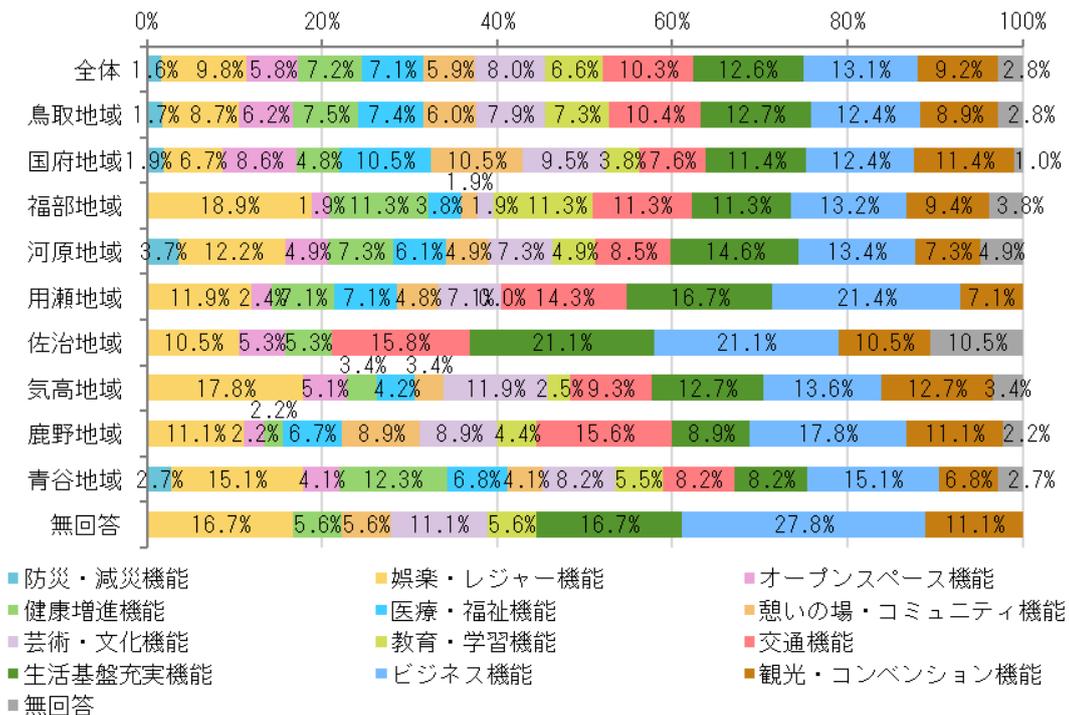
【年代別「なくてもよい」の回答比率】

・地域別にみると、大きな違いは認められないが、鳥取地域では、娯楽・レジャー機能のニーズがやや高く、医療・福祉機能や交通機能のニーズがやや低い傾向がうかがえる。

※%の数値は、各項目の回答数を全回答数で除して算出（合計100%になるよう算出）



【地域別「特に必要」回答比率】



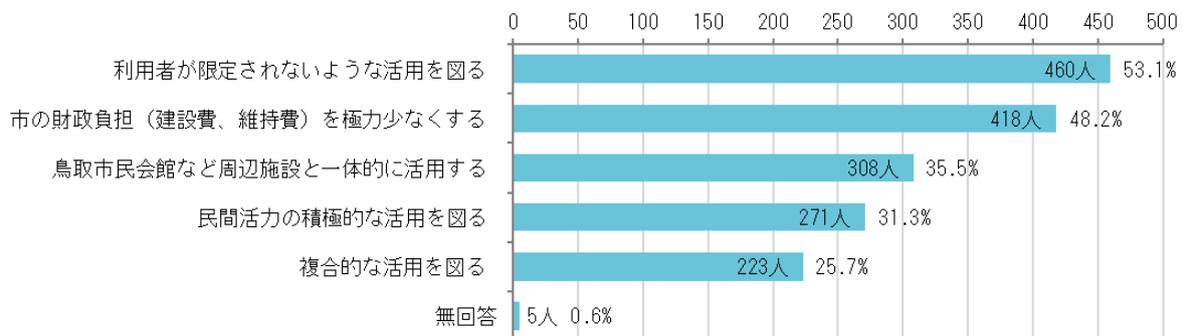
【地域別「なくてもよい」の回答比率】

ウ 跡地の活用の仕方・利用のテーマ

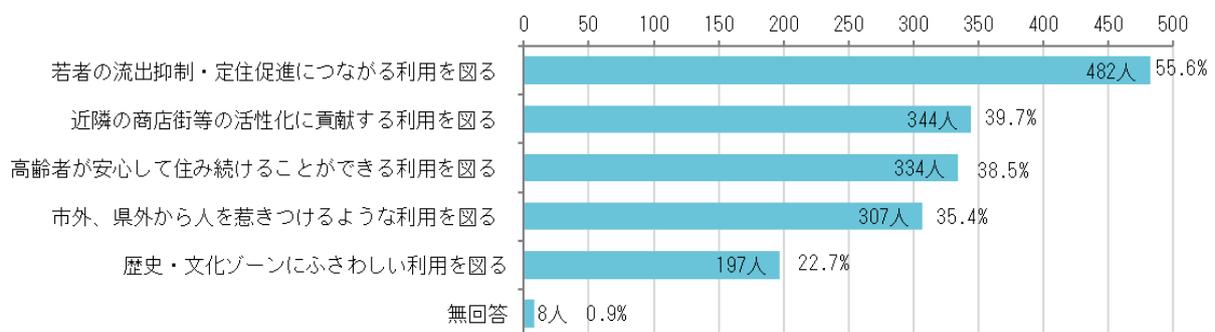
跡地の『活用の仕方』及び『利用のテーマ』について、「特に重要」と思うものをそれぞれ2つまで選んでもらった。

- ・活用の仕方では、「利用者が限定されないような活用を図る」(53.1%)、「市の財政負担を極力少なくする」(48.2%)が多く、「複合的な活用を図る」(25.7%)が最も少ない。
- ・利用のテーマでは、「若者の流出抑制・定住促進につながる活用を図る」(55.6%)が最も多く、「歴史・文化ゾーンにふさわしい活用を図る」(22.7%)が最も少ない。

※%の数値は、各項目の回答数を回答者数(867人)で除して算出(複数回答のため合計は100%を超える)



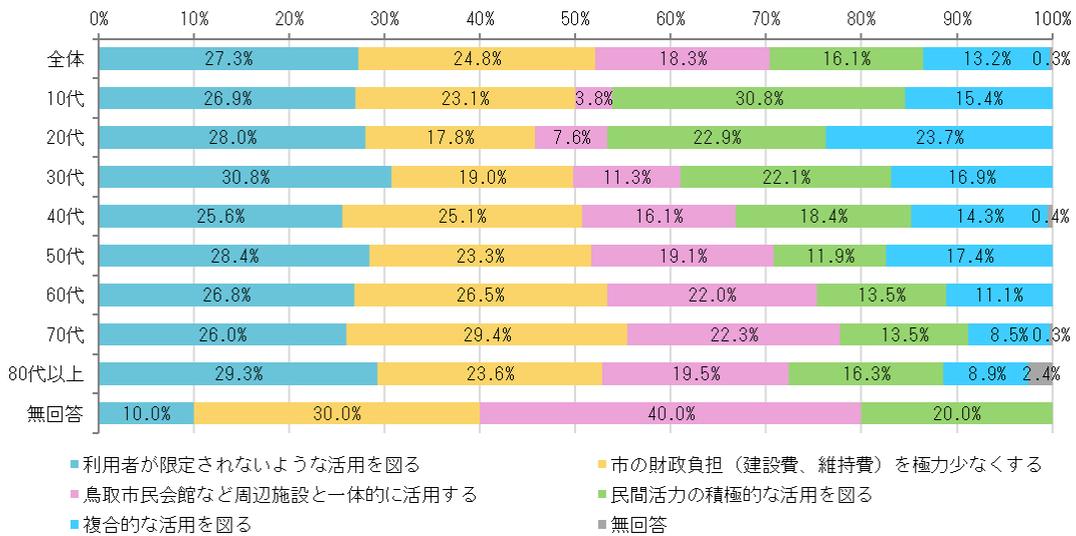
【跡地活用の仕方として「特に重要」なもの】



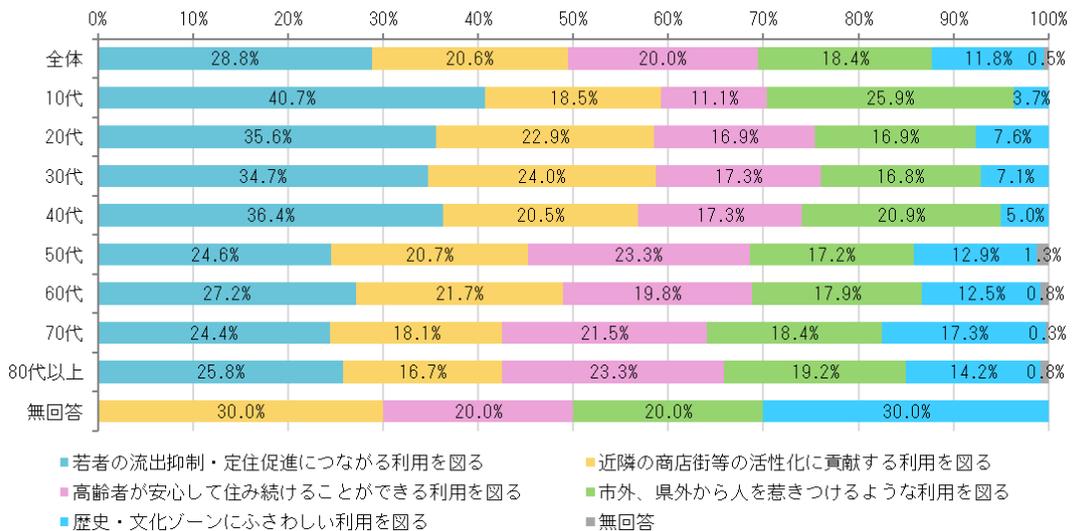
【跡地利用のテーマとして「特に重要」なもの】

- ・跡地活用の仕方について年代別にみると、「鳥取市民会館など周辺施設と一体的に活用する」は高齢者ほど重要度が高く、「民間活力の積極的な活用を図る」及び「複合的な活用を図る」は、若い層がより重要と認識している傾向がうかがえる。
- ・跡地利用のテーマについて年代別にみると、「若者の流出抑制・定住促進につながる利用を図る」は40代までで重要度が高く認識され、「高齢者が安心して住み続けることができる利用を図る」及び「歴史・文化ゾーンにふさわしい利用を図る」は50代以上で重要度が高く認識されている。

※%の数値は、各項目の回答数を全回答数で除して算出（合計100%になるよう算出）



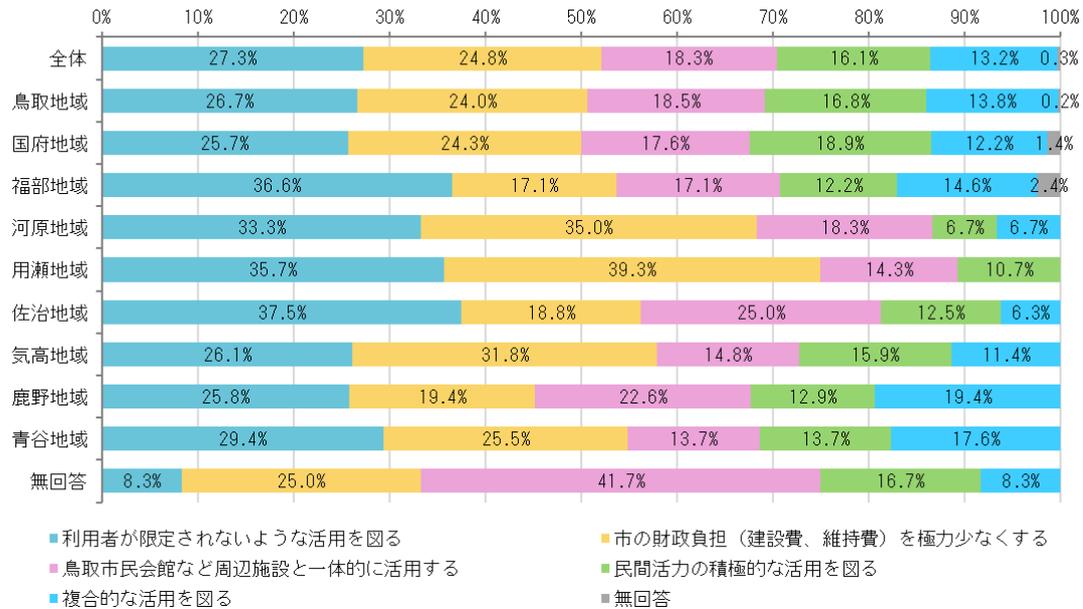
【年代別：跡地活用の仕方として「特に重要」の回答比率】



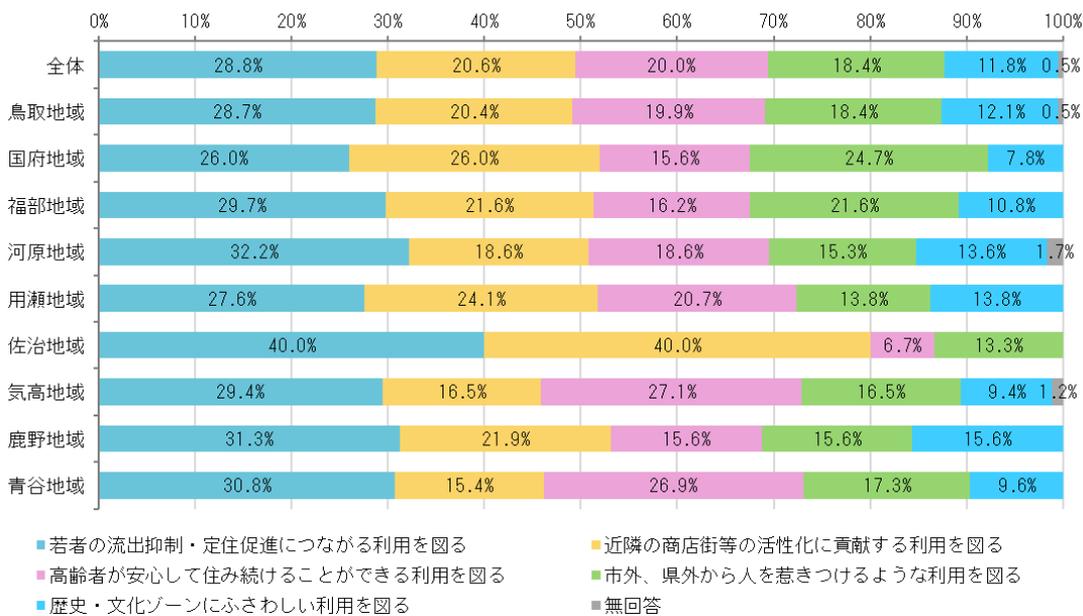
【年代別：跡地利用のテーマとして「特に重要」の回答比率】

- ・跡地活用の仕方について地域別にみると、「利用者が限定されないような活用を図る」を重要と認識している傾向がうかがえる。
- ・跡地利用のテーマについて地域別にみると、いずれの地域も「若者の流出抑制・定住促進につながる利用を図る」の重要度が最も高く認識されている。

※%の数値は、各項目の回答数を全回答数で除して算出（合計 100%になるよう算出）



【地域別：跡地活用の仕方として「特に重要」の回答比率】



【地域別：跡地利用のテーマとして「特に重要」の回答比率】

エ 自由記入

自由意見は、352件あった。(回答者の約半数が記載)

下表は記載された項目を部類したものである。複数の趣旨(視点)について記載されたものがあるため、件数の合計は上記件数と一致しない。

記載の趣旨(視点)		件数
整備する機能	①教育・学習機能	12
	②医療・福祉機能	8
	③健康増進機能	19
	④憩いの場・コミュニティ機能	35
	⑤ビジネス機能	30
	⑥観光・コンベンション機能	17
	⑦娯楽・レジャー機能	32
	⑧芸術・文化機能	25
	⑨オープンスペース機能	40
	⑩生活基盤充実機能	25
	⑪交通機能	67
	⑫防災・減災機能	17
活用の仕方	①鳥取市民会館など周辺施設と一体的に活用する	21
	②市の財政負担(建設費、維持費)を極力少なくする	58
	③利用者が限定されないような活用を図る	46
	④民間活力の積極的な活用を図る	17
	⑤複合的な活用を図る	25
利用のテーマ	①近隣の商店街等の活性化に貢献する利用を図る	25
	②若者の流出抑制・定住促進につながる利用を図る	22
	③高齢者が安心して住み続けることができる利用を図る	13
	④市外、県外から人を惹きつけるような利用を図る	16
	⑤歴史・文化ゾーンにふさわしい利用を図る	14
その他	34	

次ページ以降に、主な意見を一部要約して掲載する。

【整備する機能に関する自由意見】

①教育・学習機能
<ul style="list-style-type: none">・市民が気軽に利用できるカルチャーセンターや公的な学習スペース・様々な資格を取得できる専門学校や大学など高等教育機関を設置・誘致して・鳥取の未来を担う子ども達のための施設を作って欲しい
②医療・福祉機能
<ul style="list-style-type: none">・大型の高齢者介護施設・日赤病院があるのに病院・クリニックは必要ない、保育所などは検討してもいい・市民への福祉に寄与する建物を建設・運営して欲しい
③健康増進機能
<ul style="list-style-type: none">・小さい子供から、高齢者まで色々な人があつまり、スポーツや楽しい会話ができる場所。・さら地にして、市民の要望の多いスケートボード場にしてはどうか・高齢者が運動しやすい場所、いこいの場、グランドゴルフ場など・高度な（オリンピック選手が自主トレでつかう）施設造りをしてはどうか
④憩いの場・コミュニティ機能
<ul style="list-style-type: none">・子どもたちが室内で遊ぶことのできる施設・高齢者も若者も話し合える場所（高齢者が孤独にならずに過ごせる場）・公園などボール遊び禁止など遊ぶ所が少なくかわいそう
⑤ビジネス機能
<ul style="list-style-type: none">・県外の方、市外の方、若者～高齢者の方々が安心して集まれる、活気のある所（ショッピングとグルメ）・企業ビル、アウトレットモール専門店。若者のニーズによる専門店。・学生さん病院通いの方、公務員等が気楽に入れる食べ物屋、雑貨屋等
⑥観光・コンベンション機能
<ul style="list-style-type: none">・観光拠点としての活用を期待・鳥取市歴史文化展示場・砂丘で終わっている観光客を「まちなか」に呼び込める観光施設
⑦娯楽・レジャー機能
<ul style="list-style-type: none">・鳥取市内の映画館は小さい。シアター数の多い映画館が欲しい。・人口減少は若者の流出を止めなければならないので、鳥取市内にもっと娯楽や、レジャー施設が必要・市民が集まる総合レジャーセンター
⑧芸術・文化機能
<ul style="list-style-type: none">・老朽化している市民会館も一緒に建てかえて利用しやすいホールを・歴史博物館の様な市民も観光客も楽しめる施設・プロを目指せる様な音響設備が整ったホール

⑨オープンスペース機能
<ul style="list-style-type: none"> ・維持費のかかる箱物は必要ない ・子ども達が自然とのふれあいや体験ができるスペースや、高齢者がゆっくりとすごせるような水辺のある公園 ・臨時駐車場に活用でき、フリーマーケット等の色々な行事に利用出来る広場
⑩生活基盤充実機能
<ul style="list-style-type: none"> ・旧市役所周辺にはスーパー的な店が少なく、毎日の食事の買物に困っている。 ・居住推進ゾーンなので若者が住みたくなるような場所になると良い ・高齢者がバスや徒歩で商店街に買い物できるよう高齢者住宅が良い
⑪交通機能
<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取の人は、建物だけ建てても車のおける場所がなかったら行かない ・活性化の為に無料駐車場が必要、高齢者にとって利用しやすい駐車場を望む ・公共交通網が減少し、高齢者も自家用車の使用が必要
⑫防災・減災機能
<ul style="list-style-type: none"> ・防災、たとえば宿泊できる施設など、緊急時にそなえる設備としたほうがよい ・どんな施設を造るにしても、防災・避難施設としての機能を少しは持たせることが必要 ・防災拠点として利用するのがよい

【活用の仕方に関する自由意見】

①鳥取市民会館など周辺施設と一体的に活用する
<ul style="list-style-type: none"> ・「空地」の一つとして、他の公有施設（財産）の活用と一体で検討すべき ・近隣にある病院、コンベンションセンター、学校、県庁等の機能を束ね、有効活用出来るゾーンにしたら良い ・現在の市民会館の存続を含めて、一体的な跡地利用となるよう検討を
②市の財政負担を少なくする
<ul style="list-style-type: none"> ・新しい市役所もできているので、これ以上ムダな金をつかわないでほしい ・市に財政負担のかからない様な活用を希望する ・箱物は建設費・維持費、後々の撤去費が掛かる。人口が減り収入が少なくなる中で箱物は不要 ・売却を望む
③利用者が限定されないような活用
<ul style="list-style-type: none"> ・誰もが使用でき、あって良かったと思える跡地活用、特に子育てに役に立つもの ・維持・管理が行き届かない施設を増やして欲しくない ・特定の団体等でなしに、市民が幅広く利用出来る施設

④民間活力の積極的な活用
<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致で活性化を図る。 ・税金投入が前提では無く、民間資金を第一に計画して欲しい ・市の財政負担もかからないように民間で活用を図ってほしい。
⑤複合的な活用
<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の元気のある商店を集結した複合施設を創り、鳥取城跡や公園と融合させた美観地区を創って、町を活性化して欲しい ・娯楽、レジャー、芸術、文化機能を集約し、若者が集い賑わい、魅力のある”まちづくり”をして欲しい。 ・若者も高齢者も行けるような、ショッピング、飲食ができ、映画館やイベントホールも兼ね備えた複合施設

【利用のテーマに関する自由意見】

①近隣の商店街等の活性化に貢献する利用
<ul style="list-style-type: none"> ・若桜街道商店街が活性化するような活用を望む ・もっと話題性のある方向で人が集まる催しを考えてほしい ・市役所の跡地を上手に活用することで商店街が元気に明るくなる方法を検討していただきたい
②若者の流出抑制・定住促進につながる利用
<ul style="list-style-type: none"> ・年齢に関係なく、自由に出入りできて時間にとらわれずゆっくり勉強したり、くつろげる場 ・若者の流出抑制につながる施設を希望 ・人口の流出を防ぐために、若者が行きたくなるようなオシャレな店、空間があればいい
③高齢者が安心して住み続けることができる利用
<ul style="list-style-type: none"> ・子供やお年寄が安全・安心であるもの ・子育て世帯、高齢者が住みやすい町になるように、バス、芸術、行政・銀行、買い物できる場所が集中しているといい ・企業があり、仕事があれば鳥取に住みたい若者も多い。
④市外、県外から人を惹きつけるような利用
<ul style="list-style-type: none"> ・若い人のアイデアを期待※全国ニュースで取り上げられる様なものを ・次世代の子どもたちが活用できるもの（生産性のあるもの）が子育て王国鳥取県 ・歴史・文化ゾーンであることもふまえ、県内外から立ち寄ることができる魅力的スポット
⑤歴史・文化ゾーンにふさわしい利用
<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的、文化的な地であり、長期に亘って残るものにしてほしい ・集客にだけに走って特異な建物を立てるのではなく、歴史文化ゾーンに合ったものを ・周辺の施設の状況、久松山の文化的な地域であることを勘案し、鳥取市以外の地域の方にも利用される施設に